

令和元年6月20日

各 位

一般財団法人 厚生労働統計協会  
会 長 松 谷 有 希 雄

「令和元年度社会保障・人口問題基礎講座」の開催について（ご案内）

平素から、当協会の事業につきまして格別のご高配を賜り、有り難く厚くお礼申し上げます。

さて、今年度も厚生労働省及び国立社会保障・人口問題研究所の後援のもとに「令和元年度社会保障・人口問題基礎講座」を別添実施要領により開催することとしました。

この講座は、社会保障制度の現状や抱えている課題等、社会保障全般にわたる最新の情報や我が国の少子化・長寿化とその周辺に係わる問題を広く取り上げ、受講者に対して理論と実践の両面から、当面する諸問題の分析・解明に必要な指針を提供しようとするものです。

貴関係職員の方々の積極的なご参加をお願いいたしたく、ご案内申し上げます。

なお、会場の都合等により、受講のお申し込みは別添申込要領により令和元年8月16日（金）までをお願い申し上げます。

# 令和元年度社会保障・人口問題基礎講座実施要領（案）

主催 一般財団法人 厚生労働統計協会  
後援 厚生労働省  
国立社会保障・人口問題研究所

## 1 趣 旨

この基礎講座は、地方公共団体や社会福祉団体等において企画調整、社会保障関係・人口統計関係の業務に携わっている職員をはじめとして、対象者を特定せずに、社会保障全般及び人口問題にわたる基礎的な事項を、統計や制度改革等の政策動向に関する情報を活用して分かりやすく説明し、より広い視野から問題の分析、解明に必要な知識を提供するものです。  
本講座は、厚生労働省及び国立社会保障・人口問題研究所の協力を得て、一般財団法人 厚生労働統計協会が主催、実施します。

2 期 日 令和元年10月7日（月）～10月9日（水）

3 会 場 品川フロントビル会議室（B1F）  
東京都港区港南2-3-13  
電話 03-5463-9957

4 講座内容及び講師名（\*講師及び講座内容は都合により変更する場合があります。）

- ・【特別講演】高齢化と医療・介護制度改革：高まる地方自治体の役割（仮題）  
遠藤 久夫（国立社会保障・人口問題研究所長）
- ・日本の社会保障政策について  
朝川 知昭（厚生労働省社会保障担当参事官）
- ・将来推計人口が描くこれからの日本  
金子 隆一（明治大学政治経済学部特任教授）
- ・地域共生社会のビジョン  
宮本 太郎（中央大学法学部教授）
- 2040年をどう超えるか
- ・年金制度の現状と課題（仮題）  
藤本 健太郎（静岡県立大学経営情報学部教授）
- ・「働き方改革」について  
田中 佐智子（厚生労働省労働政策担当参事官）
- ・出生率と結婚の動向  
津谷 典子（慶應義塾大学経済学部教授）
- ・都道府県、市区町村の将来人口と課題  
小池 司朗（国立社会保障・人口問題研究所  
人口構造研究部長）  
（仮題）

5 受講者定員 180 名

6 受講料 10,000円(当協会賛助会員は半額)

令和元年度 社会保障・人口問題基礎講座 時間表

\*講師及び講座内容については都合により変更する場合があります。

第1日 令和元年10月7日(月)

時 間	講 座 内 容	講 師
12:30~	受付開始	
13:00~13:20	開講挨拶・オリエンテーション	
13:20~14:50	講座①【特別講演】 高齢化と医療・介護制度改革：高まる地方自治体の役割 (仮題)	遠藤 久夫(国立社会保障・人口問題研究所長)
14:50~15:00	休憩	
15:00~16:30	講座② 日本の社会保障政策について	朝川 友昭(厚生労働省社会保障担当参事官)

第2日 令和元年10月8日(火)

時 間	講 座 内 容	講 師
10:00~11:30	講座③ 将来推計人口が描くこれからの日本	金子 隆一(明治大学政治経済学部特任教授)
11:30~13:00	昼食・休憩	
13:00~14:30	講座④ 地域共生社会のビジョン 2040年をどう超えるか	宮本 太郎(中央大学法学部教授)
14:30~14:45	休憩	
14:45~16:15	講座⑤ 年金制度の現状と課題(仮題)	藤本 健太郎(静岡県立大学経営情報学部教授)

第3日 令和元年10月9日(水)

時 間	講 座 内 容	講 師
10:00~11:30	講座⑥ 「働き方改革」について	田中 佐智子(厚生労働省労働政策担当参事官)
11:30~13:00	昼食・休憩	
13:00~14:30	講座⑦ 出生率と結婚の動向 ー少子化と未婚化はどこまで続くかー	津谷 典子(慶応義塾大学経済学部教授)
14:30~14:45	休憩	
14:45~16:15	講座⑧ 都道府県,市区町村の将来人口と課題(仮題)	小池 司朗(国立社会保障・人口問題研究所 人口構造研究部長)
16:15~16:25	閉講挨拶	

## 「令和元年度社会保障・人口問題基礎講座」受講申込要領

1. 受講のお申し込みは、別紙「令和元年度社会保障・人口問題基礎講座申込書」に必要事項をご記入の上、令和元年8月16日(金)までに、基礎講座事務局宛に郵送又はFAXいただくか、当協会ホームページより申込書をダウンロードし、ご入力の上、記載のメールアドレスへお送りください。  
(<https://www.hws-kyokai.or.jp/seminar/399-2016-02-14-10-00-18.html>)。
2. 受講者定員は180名となっております。会場の都合により、定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。
3. お申し込みいただいた方には、順次、請求書と受講票をお送りいたします。受講料のお支払いは、請求書到着後、下記の銀行口座に令和元年9月9日(月)までにお振り込みください。その日までにご入金を確認できない場合、自動的にキャンセル扱いとなりますので、期日までにお振り込みが難しい場合、その旨をあらかじめお知らせください。
4. 受講票は講座当日にご持参いただき、受付にご提示ください。なお、本年度より会場の席は受講番号順の指定席とさせていただきますのでご了承ください。

### ■お振り込み先

銀行・支店名	三菱UFJ銀行六本木支店	口座名	<small>ざい こうせいろうどうとうけいきょうかい</small> (財)厚生労働統計協会
口座種別	普通預金	口座番号	4134308

\* 郵便振替用紙をご希望の方は申込書の該当欄に○をつけてください。

\* 銀行振込の際、お振り込み人の最初に(先頭に)、受講票に記載している「受付番号」を入力してください。入力が難しい場合は、お振り込み人が受講者であるということがはっきりわかるようお手続きください。

### 【諸注意】

- ご入金後のキャンセルにつきましては、9月27日(金)午後5時までお受けいたします。それ以降のキャンセルにつきましては、ご返金等対応いたしかねますのでご注意ください。講座終了後、資料の送付をもって受講とみなさせていただきます。
- 参加者の都合により代理出席者を立てる場合や、日により別の方が参加したい場合等は、事前に当協会へご連絡ください。
- 講座当日、参加者一人につき一部、資料の冊子をお配りいたします。なお、原則として電子データでの配布は行いませんので、ご了承ください。

### お問合わせ

基礎講座事務局 担当：清竹、広瀬、三好

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町4-9 小伝馬町新日本橋ビルディング3階

TEL：03-5623-4123 FAX：03-5623-4125

E-mail：kiso@hws-kyokai.or.jp

# 令和元年度 社会保障・人口問題基礎講座 受講申込書

一般財団法人厚生労働統計協会 基礎講座事務局 行

FAX:03-5623-4125 E-mail:kiso@hws-kyokai.or.jp

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町4-9 小伝馬町新日本橋ビル3F

令和元年 月 日

## お申込ご担当者

団体名・部課名			
申込者名			
住所	〒		
TEL		FAX	
賛助会員番号			

下記のとおり、計\_\_\_\_名申し込みます。

## 受講者

所属 団体名			
部課及び 役職		受講者名	
所属 団体名			
部課及び 役職		受講者名	
所属 団体名			
部課及び 役職		受講者名	

\*受講票は申込ご担当者に送付させていただきます。 \*受講者が4名以上の場合は、当用紙を複写してご使用ください。

### ●個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいたお客様の個人情報は、参加情報に関するお問い合わせに利用いたします。その他の協会の個人情報の取扱いに関わる事項につきましては、協会HP上の「個人情報の取り扱いに関して」(<http://www.hws-kyokai.or.jp/association/privacy.html>)の記載をご参照の上、協会の個人情報の取り扱いに同意頂けましたら下欄にチェックをお付けください。



個人情報の取り扱いに同意する。

## 請求書

宛名名称			* 記入がない場合は、所属団体名で記載いたします。
日付			* 記入がない場合は、〔令和 年 月 日〕といたします。
郵便振替用紙	・希望する	・希望しない	* 請求書に郵便振替用紙を同封します。手数料は貴社(殿)負担にてお願い申し上げます。

## 領収証

希望有無	・希望する	・希望しない	* 希望された方には、講座当日、受付時に領収書をお渡します。
宛名名称			* 記入がない場合は、所属団体名で記載いたします。
日付			* 記入がない場合は、〔令和 年 月 日〕といたします。

備考欄(ご連絡事項がありましたらご記入ください)